

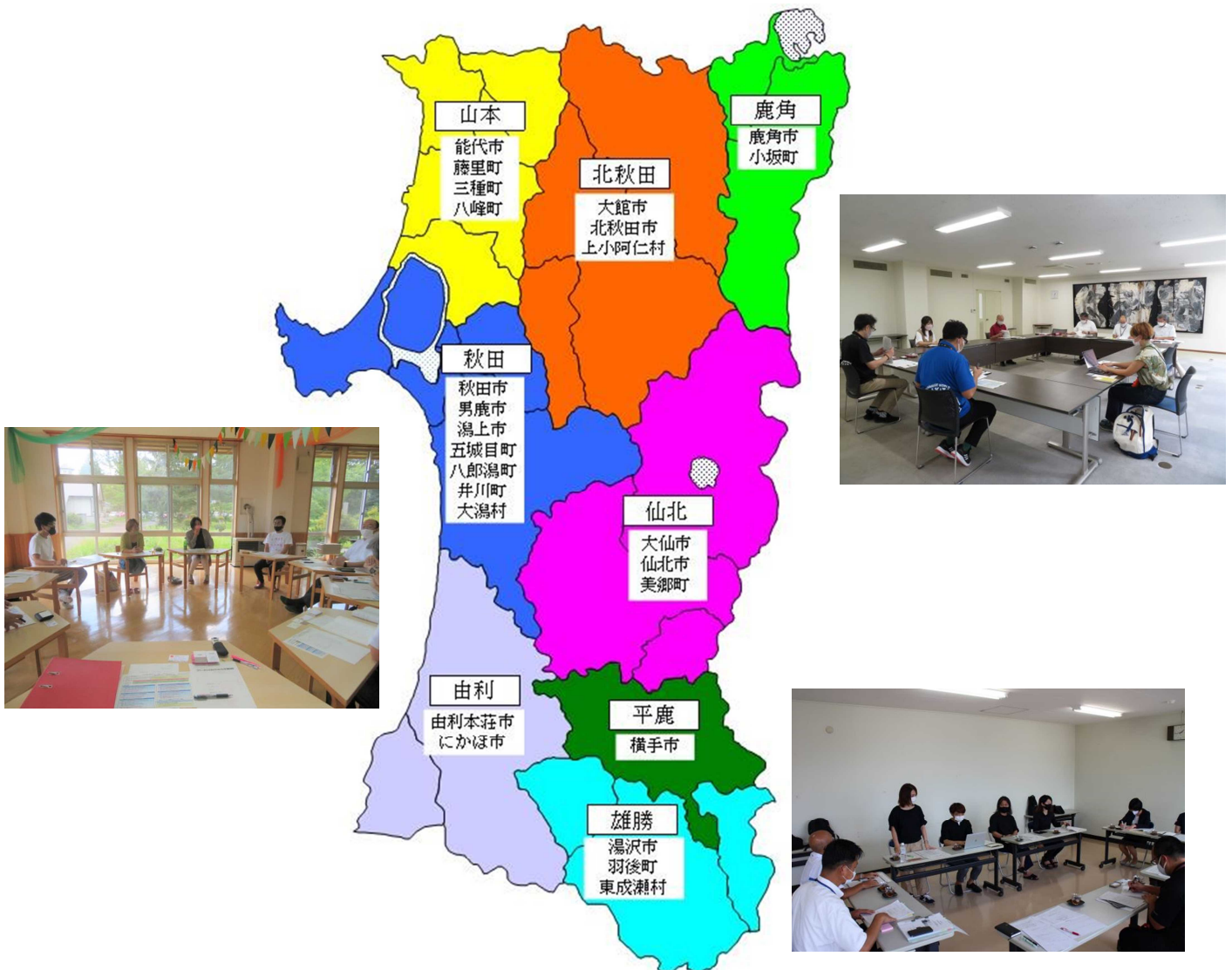
## 第5章 地域における特色あるプロジェクト

### I 策定の趣旨

県土が広い本県は、四季の変化に富んだ美しい自然に恵まれ、伝統行事や文化遺産、食文化、プロスポーツなど、潜在能力の高い数多くの観光資源を有しており、地域毎に個性溢れる魅力があります。

本ビジョンの第3章においては、県全体の観光振興を図るための5つの重点施策について記載しましたが、第5章ではその内容に対応しつつ、県地域振興局の管轄地域ごとに、地域の観光資源の特徴を踏まえて作成した具体的なプロジェクトを記載しています。

ここに掲載しているプロジェクトは、本ビジョンの内容を踏まえ、地域の観光に携わる行政、観光団体及び民間事業者を出身母体とする、次代の観光振興の担い手である若い世代を中心としたワーキンググループが、10年後の地域の姿を想像しながら、財源や実施主体等を特定せず自由な発想により検討したものであり、今後、その実現に向け具体的な検討を行っていきます。



## II 地域別プロジェクト

### 鹿角地域のプロジェクト

#### 目指す姿

**北東北のど真ん中！から世界遺産・国立公園の魅力を発信！  
～90分圏内で秋田・青森・岩手を楽しむ～**

#### 地域の位置づけ

- 鹿角地域は、青森県と岩手県に隣接する北東北の中心に位置しており、交通の面では、東北自動車道が南北に縦貫し、弘前市や盛岡市、田沢湖、大館能代空港とは、90分圏内でつながるアクセスの良さが特徴です。
- 本県と青森県、岩手県にまたがる十和田八幡平国立公園は、泉質の異なる温泉が豊富で、新緑や紅葉のシーズンには多くの観光客が訪れる日本を代表する観光エリアです。
- 「きりたんぼ」などブランド力のある郷土料理や小坂七滝ワイナリーで醸造された純地場産日本ワインなどの食文化をはじめ、ユネスコ無形文化遺産である「大日堂舞楽」や「花輪祭の屋台行事」、世界文化遺産の「北海道・北東北の縄文遺跡群」（以下、「縄文遺跡群」という。）を構成する大湯環状列石、日本最古級の芝居小屋である康楽館、明治期の洋館である小坂鉱山事務所など、豊かな文化資源を有しています。



きりたんぼ



花輪囃子



小坂七滝ワイナリーで醸造されたワイン

#### プロジェクトのねらい

- 縄文遺跡群を核とした青森県や岩手県との広域連携による誘客の促進
- SDGs を学ぶ教育旅行による鹿角ならではの歴史・文化の再発見
- ファミリー層を新たなターゲットにした、十和田八幡平国立公園における魅力ある滞在型観光コンテンツの開発

#### プロジェクトの内容

##### 1 世界文化遺産の「縄文遺跡群」をセールスポイントとした広域連携

「縄文遺跡群」の構成資産である大湯環状列石を活用し、縄文時代の精神性や食文化などを学ぶことができる体験型観光コンテンツの開発を行い、北秋田市の伊勢堂岱遺跡をはじめ、青

森県や岩手県の構成資産との連携を強化し、広域周遊観光の取組を促進します。

### (1) 体験型観光コンテンツの開発

①縄文時代の食や酒などをテーマにしたプログラム

#### 【取組例】

- ・土器などのレプリカ製作体験など

②縄文文化における祭事プログラム

#### 【取組例】

- ・祭具の復元や祭祀の再現など

③縄文時代の生活を知るプログラム

#### 【取組例】

- ・ARやVRの活用による当時の生活の映像体験など



大湯環状列石

出典：JOMON ARCHIVES

### (2) 広域連携による観光誘客

大湯環状列石を中心に、伊勢堂岱遺跡（秋田県北秋田市）をはじめ、是川石器時代遺跡（青森県八戸市）や御所野遺跡（岩手県一戸町）などとの連携を強化し、鹿角地域にとどまらず、広域的な情報発信や誘客に向けた取組を行います。

#### 【取組例】

- ・相互リンクによる情報共有や発信
- ・周遊マップやスタンプラリー等の合同事業

## 2 「鹿角でSDGsを学ぶ！」をテーマにした教育旅行の誘致

豊かな食文化をはじめ、縄文遺跡群や産業遺産、最先端のリサイクル技術など、鹿角の強みを生かした教育旅行の受入について、近年のSDGsに関する気運の高まりを踏まえながら、学校側のニーズに応じた体験メニューの開発や受入態勢の整備を進めるとともに、岩手県の自治体と連携し、北海道以外の地域を新たなターゲットとして誘致活動を推進します。

### (1) 鹿角の強みを生かしたSDGs学習メニューの開発

SDGsの視点を踏まえた、鹿角ならではの食や歴史・文化等を学ぶ体験メニューを開発し、教育旅行の受入拡大を進めるとともに、一般旅行者への横展開を図ります。

#### 【体験メニューの例】

- ・縄文文化への理解を通じ、持続可能な社会の実現について考える力を養うコース（大湯環状列石、ストーンサークル館等を活用）
- ・廃鉱となった産業遺産の見学や最先端のリサイクル技術などの学びを通じ、環境や持続可能な未来への関心を高めるコース（史跡尾去沢鉱山、小坂鉱山事務所、あきたエコタウンセンター等を活用）
- ・きりたんぼづくりや花輪祭りなどの体験を通じ、地域に根付いた伝統文化を継承するための課題などを考える力を養うコース（康楽館等を活用）



- (2) 岩手県及び周辺自治体と連携した教育旅行の誘致・PR  
八幡平等の共通項を活かし、岩手県の自治体等とエリア  
一体で情報発信を行い、教育旅行について広域連携による  
首都圏等への新規誘致活動を進めます。



康楽館

### 3 「十和田八幡平国立公園」における新たな魅力創造による誘客促進

県内唯一の国立公園である「十和田八幡平国立公園」において、ファミリー層をターゲットとした魅力ある滞在型観光コンテンツを創造・発信し、青森県・岩手県からの人の流れも取り込みながら、四季を通じた誘客を促進します。

#### (1) 八幡平温泉郷エリア

新たな体験プログラムによる「アドベンチャーツーリズム」を推進します。

##### 【取組例】

- ・ジップライン、マウンテンバイク、グランピング<sup>36</sup>、アクティビティ+湯治文化、  
星空鑑賞

#### (2) 十和田湖「西湖畔」エリア

新たな滞在メニューの開発により、エリアとしての魅力の創造を図ります。

##### 【取組例】

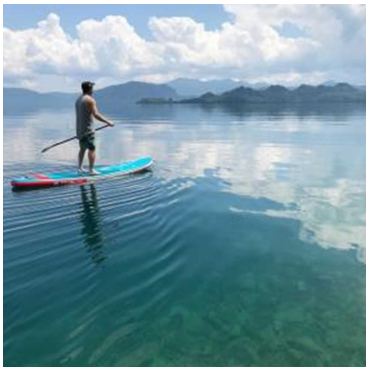
- ・SUP、カヌー、トレッキング、バーベキュー等グルメイベント、ワーケーション

#### (3) 十和田湖「和井内」エリア

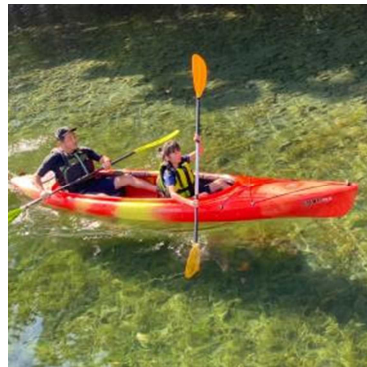
新たに整備される道の駅「和井内」を拠点としながら、青森県と連携した観光誘客を推進します。

##### 【取組例】

- ・和井内貞行<sup>37</sup>氏とヒメマスを題材にした観光コンテンツの充実
- ・明治百年通りと十和田湖を結ぶ二次アクセスの整備



SUP



カヌー



ジップライン

<sup>36</sup>グランピング：Glamorous(優雅な)とCamping(キャンピング)を掛け合わせた造語で、高級かつ魅力的なキャンプの雰囲気を味わえる施設のこと。

<sup>37</sup>和井内貞行：1858年、鹿角市生まれ。十和田湖でのヒメマスの養殖と観光開発に尽力した。

## 北秋田地域のプロジェクト

### 目指す姿

**リアル“な”体験から リアル“を”体験する奥秋田<sup>38</sup>への誘い  
～来なくても楽しめる 来たらもっと楽しめる 大館・北秋田～**

### 地域の位置づけ

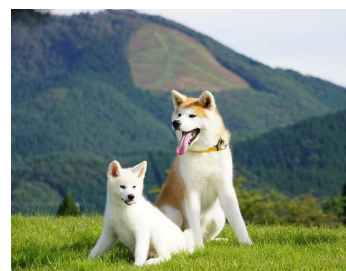
- 北秋田地域は、県内陸北部に位置しており、交通の面では、大館能代空港の空路とＪＲ・ローカル鉄道の鉄路に加え、日本海沿岸東北自動車道の整備が進むなど、多種多様なアクセス手段を有する交通利便性の高い地域です。
- 観光の面では、森吉山と田代岳の２つの県立自然公園を有するなど、豊かな自然に恵まれているほか、世界文化遺産の「縄文遺跡群」の構成資産である伊勢堂岱遺跡をはじめ、国の天然記念物に指定される秋田犬や自然と共生するマタギ文化など、「ここにしかない」特色ある地域資源にあふれる観光地域です。



大館能代空港



秋田内陸縦貫鉄道



秋田犬

出典：大館市

### プロジェクトのねらい

- デジタル技術を活用したリアル“な”体験（仮想体験）の提供による訪問意欲の喚起と、リアル“を”体験（現実体験）できる観光コンテンツの開発
- SDGsに深く関わるマタギ文化や世界遺産である縄文遺跡群を活用した縄文文化を体験できるコンテンツの開発、秋田犬を活用したアニマルツーリズムの推進、奥秋田を体感できるアクティビティの提供など、多彩な地域資源を活用した誘客の推進

### プロジェクトの内容

#### 1 SDGsに深く関わるマタギ文化を学べるコンテンツづくり

自然と共生し生き物への敬意を払う、SDGsに深く関わるマタギ文化を学べるコンテンツづくりを展開します。

【リアル“な”体験（仮想体験）】

- ・ VRを活用したマタギ視点の伝統狩猟体験

<sup>38</sup>奥秋田：住む人の「奥ゆかしさ」や歴史や文化の「奥深さ」など多くの魅力がある当地域を表現する造語。

- ・マタギ飯食材の事前送付による調理・食事付きオンラインツアーの開催

#### 【リアル“を”体験（現実体験）】

- ・基礎編（信仰・考え方講座等）から上級編（調理体験等）までのコース設定によるステップアップを楽しむマタギ体験の提供
- ・マタギや地元シェフによる本場のマタギ飯の提供

## 2 伊勢堂岱遺跡を核とした縄文文化を体験できるコンテンツの開発

世界文化遺産に登録された伊勢堂岱遺跡をメインに、大湯環状列石（鹿角市）も含めた周辺地域の魅力を網羅したコンテンツづくりを展開します。

#### 【リアル“な”体験（仮想体験）】

- ・VRを活用した縄文時代を生き抜く日常生活体験
- ・ドローンからの視点による三次元伊勢堂岱遺跡探検体験

#### 【リアル“を”体験（現実体験）】

- ・ARを活用した遺跡内での縄文時代活動体験
- ・遺跡内でドローンを操作しながら鳥気分での見学及び記念撮影
- ・見て触れて縄文を体感する広域縄文体験コースの造成・拡充



伊勢堂岱遺跡空撮

出典：JOMON ARCHIVES



板状土偶

出典：JOMON ARCHIVES



伊勢堂岱縄文館

## 3 キラーコンテンツ<sup>39</sup>の「秋田犬」を活用したアニマルツーリズムの推進

世界中に愛好家がいる、キラーコンテンツの「秋田犬」を活用した体験メニューづくりを推進します。

#### 【リアル“な”体験（仮想体験）】

- ・VRやARを活用した秋田犬視点でのお散歩体験
- ・VRを活用した秋田犬（成犬、仔犬）とのふれあい体験とライブ映像配信

#### 【リアル“を”体験（現実体験）】

- ・飼い主と一緒に楽しむ秋田犬とお散歩体験
- ・秋田犬に会える拠点の整備・拡充

## 4 “奥秋田”を体感できるアクティビティの提供

自然環境や歴史文化を活用した、“奥秋田”を体感できるメニューを提供し、再訪につながる思い出づくりに寄与します。

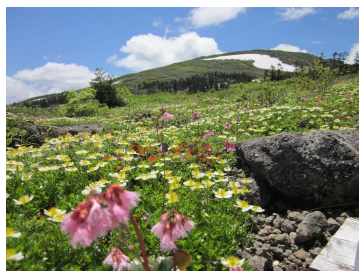
<sup>39</sup>キラーコンテンツ：ある分野において、特定のものが普及するきっかけとなった情報やサービスのこと。

【リアル“な”体験（仮想体験）】

- ・VRを活用した“ならでは”アクティビティ体験
- ・VRやARを活用した樹氷誕生の経過観賞

【リアル“を”体験（現実体験）】

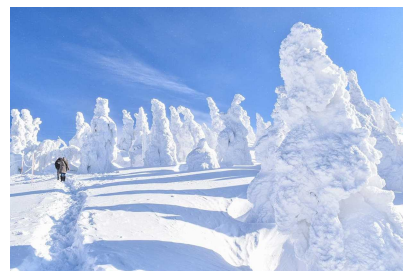
- ・“ならでは”各種体験コンテンツの提供
  - ✓ パワースポットでのヨガ体験（伊勢堂岱遺跡、コブ杉）
  - ✓ 森吉山登山、樹氷観賞、バックカントリースキー<sup>40</sup>
  - ✓ グランピング、SUP、カヌー体験（五色湖、森吉四季美湖）
  - ✓ 自転車をはじめとしたスポーツツーリズム
  - ✓ 鮎釣り・つかみ取り体験
  - ✓ 森吉山山頂などでの特別感ある食体験（満天星空レストラン等）
  - ✓ 地域共通で提供される名物「食」メニューの開発（各市村の特産品を乗せた「奥秋田井」等）
- ・ARを活用した「夏に冬を、冬に春夏を」コンテンツメニュー体験
- ・樹氷ができる気象条件を再現した施設内での樹氷成長プロセス体験



森吉山春



四季美湖SUP



森吉山樹氷

<sup>40</sup>バックカントリースキー：山野のうちレジャー用に整備された区域外のエリアを滑降するスキーのこと。



## 山本地域のプロジェクト

### 目指す姿

**世界自然遺産「白神山地」に代表される  
“本物の大自然”と“人”にやさしいサステナブルな観光地域づくり**

### 地域の位置づけ

- 山本地域は、県北西部に位置しており、北に白神山地、東西を貫く米代川、西に日本海を有し、山・川・海の大自然がもたらす恵み豊かな地域です。
- 白神山地は約8千年にわたる原生的なブナ林と生態系の価値が認められ、我が国初の世界自然遺産に登録されており、令和5年には登録30周年の節目を迎えます。
- 全国ブランドとして人気がある「じゅんさい」などの農産品や、大館能代・秋田・青森の各空港とのアクセスの良さなど、国内外からの観光誘客を可能とする高い潜在力を有しています。



白神山地「小岳」からの眺望



日本海と五能線「リゾートしらかみ」



じゅんさい鍋

### プロジェクトのねらい

- 世界自然遺産「白神山地」を活用した地域ブランドの確立による誘客の促進
- 白神山地の保全に寄与しながら、観光客の満足度を向上させる受入体制の整備
- 大自然を満喫できる多様な体験メニューの提供と、旅行者と地元住民との交流を核とした誘客の推進

### プロジェクトの内容

#### **1 自然保護と観光振興の両立に向けた白神が有する価値の地元理解促進と 地域ブランドの確立**

白神山地の価値を受け継ぎ、旅行者への対応力を高める住民・自然ガイド向けの勉強会を開催するとともに、白神山地のイメージと親和する地域版ランドスケープデザイン<sup>41</sup>の指針づくりを行います。

<sup>41</sup>地域版ランドスケープデザイン：旅行者にとって分かりやすく、白神の自然と調和した統一感のある観光看板（サイン）で地域をデザインすること。



## 2 環境と人にやさしい受入体制の充実

### (1) 地域認証制度の創設によるエコフレンドリー（自然に優しい）な取組の推進

プラスチックの削減や食品ロスの減少といったエコフレンドリーな取組に関する地域独自の認証制度を創設し、「見える化」による取組の普及・拡大を図ります。

#### 【取組例】

- ・ 認証店舗におけるマイボトル持参割引、地域オリジナルのマイボトルの販売
- ・ 分量に配慮した料理提供や流通に乗らない規格外品の活用など、食品ロスの減少に取り組む事業者の認証

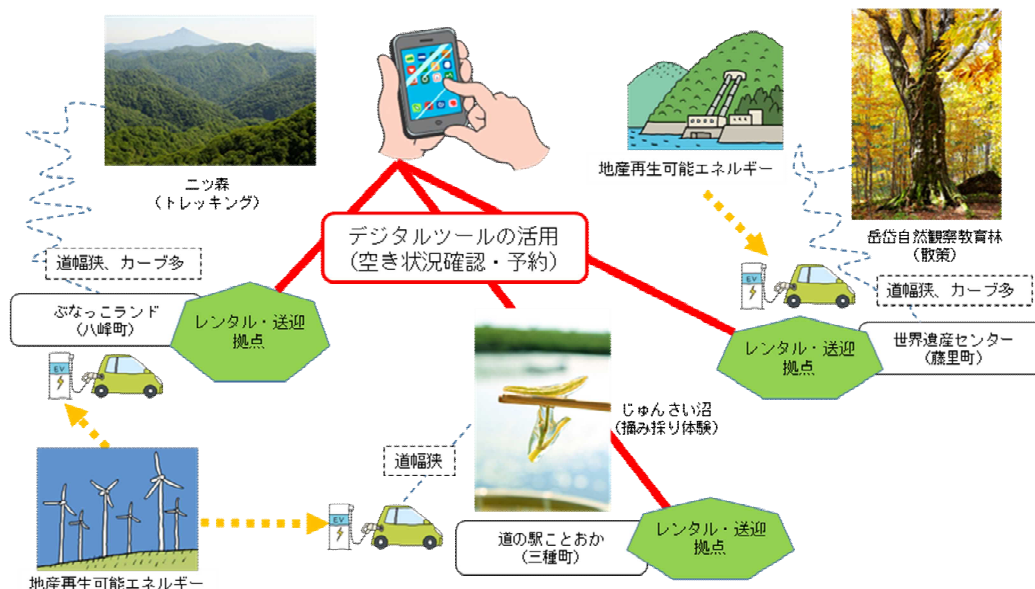
### (2) エコカーのレンタル・送迎拠点整備

自然環境に配慮した移動手段の確保と目的地へのアクセス向上のため、観光拠点施設にエコカーのレンタル・送迎拠点を整備します。

#### 【取組例】

- ・ エコカー（レンタル・送迎）への乗換え拠点の整備
- ・ 地元で生み出された再生可能エネルギーの活用の検討
- ・ デジタル技術を活用した予約システムの導入

#### 【イメージ】



### (3) 初心者でも手軽に自然体験アクティビティを楽しめるグッズレンタルの整備

トレッキングや登山の新たなファン層を開拓するため、グッズレンタルの拠点を整備するとともに、デジタルツールを活用したガイド予約などの手配システムを構築します。

#### 【取組例】

- ・ 観光協会などを拠点としたトレッキング・登山のグッズレンタル
- ・ デジタルツールを活用した予約システムの導入

### 3 「本物の大自然」と「地元住民との交流」を核とした誘客の拡大

#### (1) あこがれの場所「白神」で楽しむ多様な体験メニューづくり

白神山地をはじめとする大自然の多様な楽しみ方を提案するため、「ここでしかできない」上質な体験メニューを開発します。

##### 【取組例】

- ・白神を臨む場所で極上スイーツと白神の水を使ったコーヒーを楽しむ「外カフェトレッキング」
- ・「白神の恵みフルコース」を非日常の場所で味わえる期間限定「野外レストラン」
- ・クアオルト健康ウォーキング<sup>42</sup>×絶景スポット×「アウトドアヨガ」
- ・ブナ林の高さを眼前に臨む「樹冠トレイル<sup>43</sup>」



石倉山公園から男鹿・八郎潟方面の眺望

#### (2) 風土・暮らしの観光コンテンツ化

旅行者が旅に求める多様なニーズに応えるため、文化、歴史、自然、地場産業といった地域の風土や暮らしに明るい地元住民と旅行者との交流・マッチングを図ります。

##### 【取組例】

- ・チャット<sup>44</sup>による双方向の交流と予約などに対応するデジタルプラットフォームの導入



多宝院



地場産業（「木都」能代）

#### (3) DMOなどとの連携によるプロモーション

世界自然遺産登録 30 周年を契機とした白神山地の更なる魅力発信のため、(一社)あきた白神ツーリズムをはじめとするDMOや交通事業者などと連携し、デジタル技術の活用などによるプロモーションを展開します。

##### 【取組例】

- ・オンラインやVRなどのデジタル技術を活用した魅力発信
- ・交通事業者（航空会社、鉄道事業者など）やアウトドアブランド企業などと連携した誘客の拡大
- ・道の駅（ふたついで、ことおか、みねはま、はちもり）の連携による広域観光PR

<sup>42</sup>クアオルト健康ウォーキング：海や山などの地形を生かしたコースで、無理せず安全に運動効果を高めるウォーキングを行うこと。

<sup>43</sup>樹冠トレイル：樹木の樹幹部分の高さに設置する「歩くための道」のこと。

<sup>44</sup>チャット：インターネットで利用されるサービスのひとつで、本来は“おしゃべり”という意味。

## 秋田地域のプロジェクト

### 目指す姿

### 大自然を満喫するアクティビティの充実と 日常生活の魅力発信による“生活観光”の推進

### 地域の位置づけ

- 秋田地域は、県都である秋田市を中核として、商業施設や宿泊施設などの集積が厚く、北西部に県内有数の観光エリアである男鹿半島があり、秋田駅と秋田空港は、本県における県外からの玄関口として、多くの観光客やビジネス客を受け入れています。
- 東北三大祭りの一つである秋田竿燈まつりには全国から多くの観光客が訪れ、秋田市の中心部は、久保田城跡である千秋公園など、旧城下町の面影を残しており、美術館や文化施設なども集中しています。
- 男鹿半島は、入道埼や寒風山などの豊かな自然に加え、男鹿温泉郷や男鹿水族館、ユネスコの無形文化遺産に登録された民俗行事「男鹿のナマハゲ」など、多様な観光資源を有しており、北東部に位置する五城目町では、五百余年の歴史を誇る「五城目朝市」が今も続き、地域の生活と観光が融合する県内有数の特徴ある地域となっています。



秋田竿燈まつり



男鹿のナマハゲ



五城目朝市

### プロジェクトのねらい

- 男鹿特有の自然や文化等を生かした「アクティビティ」「食」「宿泊」の充実による誘客の推進
- 「暮らしから染み出てくる魅力のおすそ分け」をキーワードにした、「生活観光」の推進とそれをきっかけとした関係人口や移住者の拡大
- 交通結節点である秋田駅、秋田空港、ビジネスホテル等から管内の周遊を促す取組の展開

### プロジェクトの内容

#### 1 男鹿の海・山で楽しむ、アクティビティなどの充実・提供

##### (1) 「アクティビティ」の充実による誘客の推進

男鹿の豊かな自然を活用した、春夏秋冬それぞれの時期に楽しめるアクティビティの開発と磨き上げを行い、誘客を推進します。

##### 【取組例】

- ・既存のアクティビティ提供者が情報交換する場の設置

- ・「寒風山」を活用した気軽に参加できるアクティビティの開発
- ・冬季におけるアクティビティの開発

## (2) 男鹿ならではの「食」の充実による誘客の推進

### ① 男鹿の「食」のブランド化の推進と加工品の開発

男鹿でしか味わえない「食」のブランド化を進めながら、新たな男鹿の顔となる加工品の開発を行います。

#### 【取組例】

- ・独自の基準による「男鹿ブランド」認証制度の実施
- ・男鹿市産品を活用したお土産品となる新たな加工品の開発

### ② 男鹿ならではの食のメニュー開発

男鹿ならではの食材にこだわった、宿泊施設、飲食施設、BBQ（バーベキュー）向けの上質なメニューを開発します。

#### 【取組例】

- ・少量多品種の漁種を武器とした数量限定でプレミアムなメニューづくり
- ・キャンプなどと組み合わせた男鹿食材セットの提供
- ・冬季誘客に資する上質なメニューの開発

## (3) 多様な「宿泊」の展開

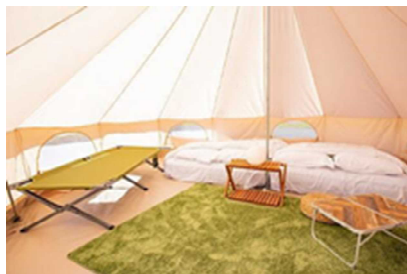
ホテル、旅館、民宿・ゲストハウスのほか、グランピングや手軽なキャンプなど、多様な宿泊手段を選択できる環境を整備します。

#### 【取組例】

- ・多様な宿泊ニーズに対応できる地域であることの情報発信と売り込み
- ・「アクティビティ」「宿泊」「食」の組み合わせによる多様な選択肢の提案・PR



SUP



グランピング



男鹿食材セット

## 2 「五城目朝市」から広がる暮らしを楽しむ”生活観光”の推進

### (1) 「暮らしから染み出てくる魅力のおすそ分け」をキーワードにした「生活観光」の推進

#### ① 「五城目朝市」を舞台とした観光客と地域住民の交流の場づくりの推進

五城目朝市という舞台に、出店者と観光客が集まり交流することで、新たな”楽しみ”が生まれ、その”楽しみ”を目当てに更に人が集まるという好循環を生み出します。

#### 【取組例】

- ・朝市 plus+（プラス）開催時や出店要件緩和時における出店者のチャレンジ参加
- ・朝市参加者や朝市の周辺地域を巻き込んだ特別企画の実施

#### ② 地域の暮らしに「触れる、参加する、楽しむ」体験メニューの開発

地域として売り出したいもの、売り出せるものなどを整理し、観光客のニーズとのマッ



チングや磨き上げを行います。

【取組例】

- ・秋田市居住者や首都圏居住者など、ターゲット別体験メニューの開発  
(体験メニュー：なべっこ遠足、森山探検、釣り、沢歩き、山菜採り、ホテル鑑賞、昆虫採集、サイクリング、畑での収穫、郷土料理づくり、など)
- ・SDGsを踏まえた体験メニューの開発  
(体験メニュー：五城目町に伝わる伝統文化の承継活動、健全な水循環を促すための休耕田の再生活動、荒廃した山林の再生活動、など)

(2) 「生活観光」をきっかけとした関係人口等の拡大と地域の活性化

① 教育留学や二地域居住などによる来訪者が地域と関わる機会づくりの推進

朝市以外にも様々な機会をとらえて、来訪者等が五城目地域に興味を持つ・関わる機会づくりを進めます。

【取組例】

- ・教育留学や二地域居住を検討中の方を対象としたお試し企画の実施

② おすす分けする地域の魅力の再発見と更なる発掘などを通じた地域の活性化

地域の住民に対し、地元の魅力に気づく機会を提供することにより、生活観光の推進や地域活動への参画に向けたきっかけをつくり、地域の活性化につなげます。

【取組例】

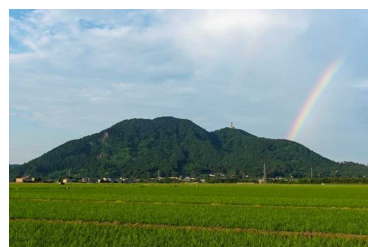
- ・地域の魅力の“気づき”となる勉強会等の実施
- ・五城目朝市及び地域の魅力の更なる磨き上げ
- ・地域の人たちと楽しむ田舎暮らしや農業体験の受け入れ態勢づくり
- ・児童・生徒等による地域活動を通じたシビックプライドの醸成



山菜料理



郷土料理「だまご鍋」作り体験



五城目町のシンボル「森山」

### 3 交通結節点における観光情報の発信強化によるブレッジャー需要等の開拓

県都である秋田市は、ビジネス客が多く訪れる地域であり、男鹿半島をはじめ、角館・田沢湖など、本県を代表する観光地へのアクセスも容易であることから、その玄関口である秋田駅や秋田空港における観光情報の発信を強化し、ブレッジャー需要等の開拓を進めます。

【取組例】

- ・秋田駅や秋田空港から観光地までの移動時間を掲載した観光パンフレットの作成・配付によるビジネス客等への情報発信

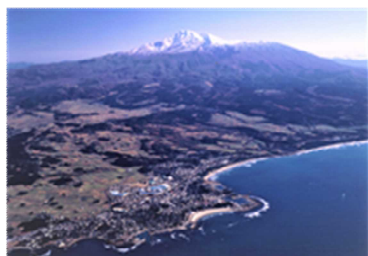
## 由利地域のプロジェクト

### 目指す姿

### 人の営みと自然の営みが共存・融合・調和する鳥海エリア

### 地域の位置づけ

- 由利地域は、南に日本百名山の一つとして数えられる名峰「鳥海山」を、西に雄大な日本海を臨み、鳥海山の火山活動により形成された国指定天然記念物「象潟・九十九島」や、滝・湿原といった多様な自然景観と、岩ガキに代表される海の幸に恵まれています。
- 県沿岸南部に位置する由利地域は山形県との玄関口であり、令和8年度に予定されている日本海沿岸東北自動車道の全線開通によって、山形県・新潟県方面からのアクセスの向上による誘客促進が期待されます。



象潟地区と日本海・鳥海山



象潟・九十九島



法体の滝

### プロジェクトのねらい

- 当地域のシンボルである「鳥海山」のブランド力と、山から海まで楽しめるロケーションを活かした、各種アクティビティの充実による誘客の促進
- 建設が進む鳥海ダムや、ジオパーク<sup>45</sup>「鳥海山・飛鳥エリア」等を活用した、エコロジー等をテーマとするサステナブルツーリズムの推進

### プロジェクトの内容

#### 1 各種アクティビティ等の充実による誘客の促進

##### (1) アウトドア・アクティビティの充実

コロナ禍を契機に、マイクロツーリズムやアウトドア等への関心が高まっていることから、山から海まで様々なアウトドア・アクティビティを楽しむことのできるフィールドとしての認知度向上に向けた取組を行い、誘客を促進します。

##### 【取組例】

- ・東北最大級となるモンベル直営店の2023年（令和5年）の出店に合わせたアウトドア・アクティビティ拠点施設の整備

<sup>45</sup>ジオパーク：Geo(地球・大地)とPark(公園)を組み合わせた言葉で、科学的に貴重な、あるいは景観として美しい地形や地質を有する、自然に親しむための公園のこと。

- ・子吉川や日本海等をフィールドとした各種水上アクティビティの更なる充実
- ・ロケーションや施設規模の多彩さといった管内キャンプ場群の特色のPR

## (2) スポーツを通じた交流人口の拡大

地域内に整備されているスポーツ施設だけでなく、鳥海山のロケーションや自然環境を活かした様々なスポーツやイベントの開催を支援し、誘客の促進を図ります。

### 【取組例】

- ・ナイスアリーナ等のスポーツ施設を活用した、各種スポーツ大会や合宿の誘致
- ・これまで開催実績のあるトライアスロンや自転車競技等のノウハウを活かした、全国規模のスポーツイベントの誘致

## (3) 観光コンテンツとしての由利高原鉄道の充実

市街地と鳥海山麓を繋ぐ二次アクセスとしてだけでなく、乗ること自体も楽しみとなる、観光コンテンツとしての由利高原鉄道の魅力向上を図ります。

### 【取組例】

- ・駅からの町歩きを意識した地域の観光素材とのタイアップ企画の実施
- ・ラッピング列車や乗らなければ体験できない由利鉄イベント列車の企画開発



鳥海山を眺めながらのマリンスポーツ



トライアスロン（自転車）



桜並木を進む「鯉のぼり列車」

## 2 「エコ」「ジオ」「環境」等を切り口としたサステナブルツーリズムの推進

### (1) 鳥海ダムを活用した観光コンテンツの開発

防災・減災をテーマとする「インフラツーリズム」と、流域環境の保全や水没地区の歴史・文化等の伝承を観光素材とした「エコツーリズム」による観光振興を図ります。

### 【取組例】

- ・鳥海ダムの工事見学ツアーや完成後の施設内見学ツアーの実施
- ・ダム流域の環境保全に寄与する体験型観光の企画や、天然鮎等の流域資源の高付加価値化による収益力の向上に向けた取組の検討
- ・案内人の育成、充実による鳥海エリア全域の魅力発信強化、及びARやVRを活用した水没地区の歴史・文化等の発信
- ・ダム堤体やダム湖面、周辺エリアを活用した各種スポーツレクリエーションやイベントの実施

## (2) ジオパークの活用による観光産業の振興

日本ジオパーク認定の「鳥海山・飛島エリア」のテーマである『水の循環』をコンセプトとした新たなコンテンツの開発や、自然景観と豊かな水産物等の高付加価値化を進めることにより、観光産業の振興を図ります。

### 【取組例】

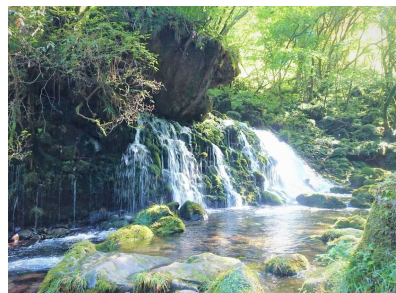
- ・ ARを活用した新しいコンテンツ造成（象潟・九十九島の過去の風景や鳥海山の山体崩壊の様子再現）
- ・ バーチャルジオツアーの実施や教育旅行の誘致
- ・ ジオガイドの質的及び量的充実
- ・ ジオパーク認定商品の充実や販売促進



子吉川で鮎釣りを楽しむ



仁賀保高原南展望台からの眺望（山体崩壊跡）



ジオサイトの一つ「元滝伏流水」



## 仙北地域のプロジェクト

### 目指す姿

### アウトドア・アクティビティの聖地化と スノー&ナイト体験型観光の推進

### 地域の位置づけ

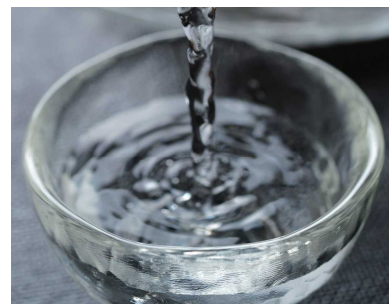
- 仙北地域は、田沢湖、駒ヶ岳、真木真昼県立自然公園など豊富な自然資源を有し、交通の面では、新幹線停車駅が3駅あり、県都である秋田市や仙台圏、首都圏とのアクセスが良好な位置にあります。
- 大曲の花火や乳頭温泉郷など、全国的に知名度が高い集客力のある観光資源や、歴史的な文化施設も数多く点在しているほか、県内最多の酒蔵数を誇るなど、全国屈指の米どころとして豊かな食文化を誇っています。
- また、刈和野の大綱引きや上桧木内の紙風船上げ、六郷の竹うちなど、特徴的な冬まつりが多数あり、冬季誘客の潜在力が高い地域です。



大曲の花火



乳頭温泉郷



豊富な酒蔵の美味しいお酒

### プロジェクトのねらい

- 田沢湖や真木真昼県立自然公園を中心とする「アウトドア・アクティビティの聖地化」
- スノー体験型コンテンツの強化と、冬まつりや酒蔵等の活用による冬季及び夜の観光地としての地位の確立

### プロジェクトの内容

#### 1 田沢湖エリアや真木真昼エリア等を活用したアウトドア・体験型観光の推進

- (1) 大自然の魅力・恵みを全身で感じられる体験型コンテンツの造成・磨き上げ  
自然を活かした魅力あふれる体験型コンテンツで観光客の満足度向上につなげます。

#### 【取組例】

- ・ 初心者向け体験イベントの実施によるアウトドア潜在層の取り込み
- ・ 雄物川の溪流カヌー体験等のアクティビティ上級者向けコンテンツの開発
- ・ 湖畔でのウグイ釣りやウグイ料理の開発・試食による湖の恵みを感じる体験の推進

- ・真木真昼県立自然公園での登山教室やノルディックウォーキング<sup>46</sup>、星空鑑賞キャンプ等体験メニューの造成
- ・ネイチャーガイドの育成等による自然教育体験の受入環境整備
- ・マウンテンバイク大会の開催等、オフシーズンの田沢湖スキー場の活用

## (2) 乗り物を活用した自然満喫プランの推進

非日常的な空間の演出で「ここでしかできない体験」を提供し、仙北エリアの新たな魅力を創出します。

### 【取組例】

- ・オープンバス（屋根なし2階建てバス）を活用した、開放感を感じながら地元の食・酒を味わえる周遊ツアーの造成
- ・湖畔でのナイトクルーズの運行やクルーズ・ディナープランの造成

## (3) ICT技術を活用した観光の推進

最先端のテクノロジーを取り入れ、充実した体験・サービスを提供します。

### 【取組例】

- ・気象条件に左右されない臨場感溢れるアクティビティVR体験の推進
- ・ドローンを活用した「田沢湖ならではの」記念写真撮影サービスによる特別感の演出



田沢湖のカヌー



真木真昼県立自然公園での登山教室



田沢湖畔での電動キックボード

## 2 冬季及び夜の観光地としての魅力強化

### (1) スノー体験型コンテンツの強化

豪雪地ならではの新たな体験メニューやスキー場を活用した体験型コンテンツを開発します。

### 【取組例】

- ・自然の地形をそのまま残した非圧雪のツリーランコース<sup>47</sup>の整備によるインバウンド需要への対応

<sup>46</sup>ノルディックウォーキング：2本のポールを用い歩行運動を補助することで運動効果をより高めたフィットネスエクササイズのこと。

<sup>47</sup>ツリーランコース：自然の木々や地形、岩などを避けながら滑走できるコースのこと。

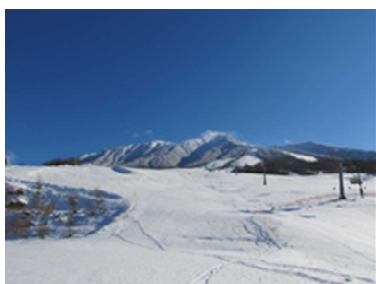
- ・スノーチューブ<sup>48</sup>、スノーストライダー<sup>49</sup>等のコンテンツ強化によるアフタースキー客やスキー客以外の取り込み
- ・田沢湖周辺や大台野広場での極寒キャンプやBBQ体験のほか、山の芋鍋等郷土料理を雪景色の中で楽しめるプランの造成
- ・冬期間の大台野広場を活用した犬ぞり体験等雪国ならではの体験の提供

## (2) 冬まつりや酒蔵等の地域資源を活用した冬と夜の誘客促進

地域資源を活かして、大人も子どもも楽しめる冬と夜のコンテンツを充実させます。

### 【取組例】

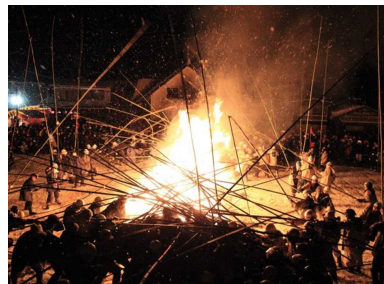
- ・「酒どころ大仙・美郷」の魅力発信と宿泊客の追加消費行動の促進に向けたオンライン酒蔵見学の実施
- ・冬まつりVR体験や冬まつりオンライン対戦ゲーム等、参加者目線で地元行事に触れられるコンテンツの開発
- ・「年間を通して花火が楽しめる街」としての魅力強化に向けた冬の花火鑑賞パックスツアーの造成
- ・郷土芸能を鑑賞できる夕食プランや語り部による昔語り等、地域の人や暮らしを感じられる夜の文化体験の提供
- ・夜の角間川や武家屋敷を巡るナイトツアー等、古い街並みを活かした体験の提供



たざわ湖スキー場



山の芋鍋



六郷のカマクラ 竹うち

<sup>48</sup>スノーチューブ：大きな浮き輪のようなゴム製の輪をソリのように使用し、雪の斜面を滑り下りるアクティビティ。

<sup>49</sup>スノーストライダー：ペダルやブレーキの無いキッズ用のランニングバイクである「ストライダー」にスキー用のアタッチメントを取り付けることで、雪上でも走行できるようにしたもの。

## 平鹿地域のプロジェクト

### 目指す姿

### 魅力ある地域資源を活かした横手ファンの獲得

### 地域の位置づけ

- 平鹿地域は、県内陸南部の奥羽山脈や出羽丘陵などに囲まれた横手盆地の丘陵地にあり、奥羽山脈に源を発する成瀬川と皆瀬川が合流した雄物川及び横手川が市内を貫流し、中央部には肥沃な水田地帯が形成されています。
- 観光の面では、豊かな水資源を生かした日本酒、漬物などの発酵食品や、スイカ、りんごなどの良質な農産物の人気が高く、地元で長年愛されてきた「横手やきそば」は、全国屈指のご当地グルメとして、多くの観光客に喜ばれています。
- また、国の重要伝統的建造物群保存地区に指定された「増田のまちなみ」やマンガ原画の保存・展示に特化した「横手市増田まんが美術館」（以下、「まんが美術館」という。）をはじめ、後三年合戦の最終決戦地である「金沢柵（城）跡」など、文化・歴史に関するスポットが数多くあり、小正月行事「かまくら」など、四季を通して楽しめる観光資源が豊富です。



横手やきそば



増田のまちなみ



かまくらと横手城

### プロジェクトのねらい

- 農産物の収穫体験や特色ある食文化の体験等による旅行者の満足度の向上と消費活動の拡大
- まんが美術館や増田のまちなみを中心とした横手エリア内の回遊促進とリピーター（横手ファン）の獲得
- 著名なスポーツ選手とのつながりによるスポーツイベントの招致や、旅行スタイルの多様化に対応した宿泊施設等の充実

### プロジェクトの内容

#### 1 地域の食文化や歴史に触れる体験型観光の推進

地域に根ざした特色ある食文化や伝統工芸等を活用した体験メニューの充実を図るとともに、地域の歴史に触れ、豊かな自然を満喫できる体験型観光を推進します。



#### 【取組例】

- ・農産物の収穫やジュース加工等の体験メニューの充実
- ・発酵食文化や多種多様な寒天料理等、地域に根ざした特色ある食文化の情報発信の強化
- ・豊かな食文化を育んできた農産地としての歴史や自然環境に触れて学べるツーリズムの推進
- ・空き家や空き店舗等を活用したりんご染め体験や十文字和紙等をはじめとした伝統工芸等を活用した手作り体験メニューの磨き上げ



大沢ぶどう



バリエーション豊富な寒天料理



いぶりがっこ

## 2 マンガや内蔵の文化保存と継承が息づく増田エリアの回遊促進

まんが美術館におけるマンガ文化と増田のまちなみに息づく内蔵の文化を相互に堪能できるエリア内回遊の取組を促進します。

#### 【取組例】

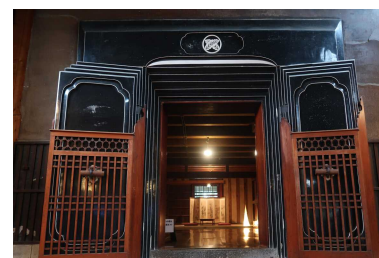
- ・貸電動バイクや自転車の活用等を含めたエリア内のアクセスの向上と、まんが美術館等の文化施設と観光スポットとの回遊の促進
- ・内蔵を会場としたマンガ原画の企画展開催等による、まんが美術館と増田のまちなみが融合した取組の推進
- ・コスプレによる増田のまちなみでの散策や写真撮影による明治から昭和期の回顧



横手市増田まんが美術館



増田観光物産センター「蔵の駅」



内蔵の様子

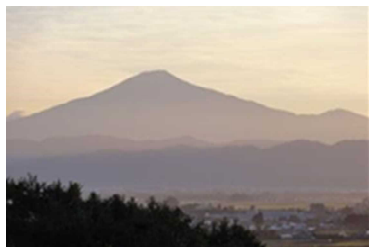
## 3 スポーツと融合した誘客促進と気軽に滞在できる環境の充実

バレーボールやバスケットボール等で活躍する選手を輩出している平鹿地域において、人気があるスポーツ大会を招致し、「横手」の知名度の向上により誘客を促進します。

また、岩手県、山形県に通じる自動車道が交わる横手ICを玄関口として、誘客を図るため、自家用車等による旅行者が気軽に宿泊できる施設や旅行者の利便性を図るための施設の充実による旅行者同士の交流促進等、多様なニーズに対応します。

【取組例】

- ・ バレーボールやバスケットボール3×3<sup>50</sup>等、人気のあるスポーツ大会の招致
- ・ バイクツーリストや若者旅行者向けゲストハウスの充実による旅行者同士の交流の促進
- ・ 道の駅や温泉施設の駐車場へのEV用充電スタンド付きの車中泊スペースの整備



樹園地から望む鳥海山



道の駅十文字



大松川ダム公園キャンプ場

<sup>50</sup> 3×3 (スリーエックススリー)：3人制バスケットボールの一形態。

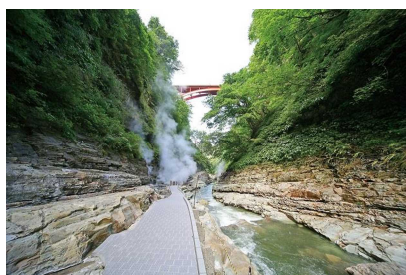
## 雄勝地域のプロジェクト

### 目指す姿

### 雄勝地域の人の魅力で、リピーターを生み出す

### 地域の位置づけ

- 雄勝地域は、岩手・宮城・山形に隣接する秋田県の南の玄関口に位置しており、栗駒山や須川高原、小安峡、川原毛地獄を中心とした雄大な栗駒国定公園を有しています。
- また、湯沢市一帯が「ゆざわジオパーク」として日本ジオパークに認定されており、西栗駒一帯は、日本でも有数の地熱賦存地帯と言われ、再生可能エネルギーである地熱を利用した大規模発電所の営業運転が行われています。
- 観光の面では、七夕絵どうろうや犬っこまつり、国の重要無形民俗文化財である「西馬音内盆踊り」といった歴史ある伝統行事をはじめ、小安峡温泉、泥湯温泉、秋の宮温泉郷、須川温泉といった豊富な温泉資源や、稲庭うどん、日本酒、さくらんぼ、せり、西馬音内そばといった食資源に恵まれています。



小安峡大噴湯



西馬音内盆踊り



稲庭うどん

### プロジェクトのねらい

- 地域に暮らす人たちの魅力発信と、交流機会の提供による「繋がり」という付加価値（金銭以外の価値）の創出
- 非日常を繰り返し体験することで、習熟度などのレベルアップ（成長）を実感できる旅の提供により、何度でも訪れる雄勝ファンの獲得

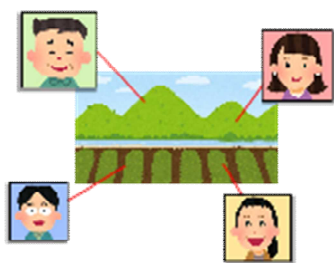
### プロジェクトの内容

#### 1 地元の人の「顔が見える観光マップ」を通じた「名物人」との交流による「ここでしか味わえない雄勝」の体験

地元でよく知られた名物社長や名物女将、農家、職人などの「名物人」の「顔が見える観光マップ」を制作し、既存の観光資源（モノ・コト）に、魅力的な地域の人々（ヒト）をプラスすることで、「名物人」を介した地元で暮らす人たちとの交流による地域のファン（リピーター）を創出します。

### 【観光マップのイメージ】

- ①掲載された「名物人」に電話やメールで連絡すると次のことが可能となる。
  - ・隠れた観光スポットやグルメ情報を入手
  - ・釣り、スキー、登山などアクティビティに関するその道の名人による指南
  - ・地域イベントや祭りボランティアの参加情報を入手
- ②観光マップには、各地の観光スポットに付随した「QRコード」を掲載する。
- ③スポットに携わる「名物人」の紹介ページへジャンプすると次のことが可能となる。
  - ・名物人の「顔・プロフィール・逸話、連絡先（メールアドレス）など」のほか、「名物人」のおすすめスポット等（グルメ・マニアックなスポット・お得情報・珍しい風習など）の閲覧
  - ・名物人と関係のある「新たな名物人」情報の閲覧
- ④「名物人」データベースの掲載先は、湯沢雄勝観光シェアリングネットワークが運営する観光ポータルサイト「美ちしるべ」を活用する。



「名物人」データベースイメージ



観光ガイド（院内銀山まつり）



うどんEXPOボランティア

## 2 「非日常」を体験する度に「レベルアップ(成長)」を実感する旅の提供による誘客の推進

体験型観光ツアー（非日常）を繰り返し利用することでポイントが蓄積（特典の付与）され、参加者が利用する度にレベルアップ（成長）を感じ取れる要素を盛り込み、リピーターの獲得につなげます。

また、農業や雪寄せ作業、スキー場でのお手伝いといった「非日常」の体験を通じた地域の労働力や困り事の解決への貢献により、交流人口の拡大を図ります。

### 【レベルアップ（成長）を実感する旅のイメージ】

- ①「仙人修行」（座禅、滝行、断食）に修行クラスを設定

#### 【取組例】

- ・参加年数に応じた修行階級を設定（見習い、半人前、一人前、仙人並み）
- ・修行階級に応じ、オリジナル手ぬぐい、白衣、念珠、輪袈裟を贈呈

- ②「西馬音内そばのそば打ち体験」に習得度を設定

#### 【取組例】

- ・そば打ち工程別（水まわし、練り、延し、切り）に習得度合いを明確化した「習得度カード」を発行
- ・習得度合いに応じ、オリジナルそば粉、前掛け、そば打ちセットを贈呈



③その他の体験メニュー

【取組例】

- ・「七夕絵どうろう」 絵付け体験
- ・「犬っこまつり」 雪像制作体験 など



仙人修行



そば打ち体験



絵どうろう絵付け体験